

とこほめし 常滑市 あなたとわたしの ^{こころ} 心をつなぐ

しゅ わ げん ご じょう れい
手話言語条例

しゅ わ げん ご たい り かい
手話言語に対する理解

しゅ わ ふ きゅう そく しん
手話の普及促進

しゃ たい り かい
ろう者に対する理解

き が しゅ わ
気兼ねなく手話を

つか ち い き し ゃ か い
使える地域社会

た よう せい みと あ
多様性を認め合い

こ せい じん かく
個性と人格を

そん ち ょ う あ
尊重し合うまち

し み ん ひ と り あん しん く きょう せい し ゃ か い
市民一人ひとりが安心して暮らすことができる共生社会



た よう せい みと あ たが そん ち ょ う あ きょう せい し ゃ か い じ つ げん め ざ
多様性を認め合い、互いに尊重し合う共生社会の実現を目指します。(平成30年12月 条例制定)



「手話言語」って何だろう？

こんにちは！ねえ手話言語って何かにや？教えて！

手指や体の動き、豊かな表情を使って意思を視覚的に伝える言語なの。
日本語とは異なった独自の文法体系を持っています。
耳が聞こえない・聞こえにくい人たちは、話を理解するために耳よりも、目を使っているんですね。
手話言語は、「ろう者」たちが人として愛されているを感じながら育ち、社会の一員として役立ちながら生きるために大切なものです。
でも、残念なことに、手話はダメ！と禁じられた時代もあるの。



えっ！どうしてにや？禁止されたら耳が聞こえない人たちが、その人の周りの手話が必要な人たちが困るにや！

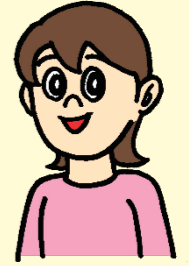


トコタンと いっしょに 「手話言語」や 「ろう者」のことを まな 学ぼう！



「ろう者」ってどんな人たち？

耳が聞こえない・聞こえにくい人のうち、手話言語で生活を営む人たちのことを「ろう者」といいます。
常滑市が「いつでも・どこでも・安心して」手話言語が使えるまちになるとうれしいですね。
そして、ろう者のことを正しく理解してもらえると、もっと暮らしやすくなります。



大好きな常滑市。みんなで安心して暮らせるまちにしたいにや。
ろう者たちがみんなに分かってほしいことって何かにや？

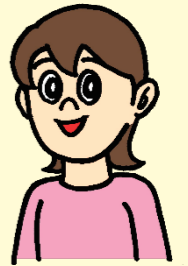


ろう者も安心して暮らすことができる「まち」って？

実は長い間、「手話は単なる身振りである。言語ではない。」などと誤解されていたんです。でも、「ろう者」たちが人として自立し生きていくためには手話が必要だから、ずっと大切に守り育ててきたの。
そして今は、国連の「障害者の権利に関する条約」や、我が国の「障害者基本法」に、「手話は言語」であると明記されています。
物事を考えたり、知識を蓄えたり、文化を創造したりするには言語が必要となります。
だから、言語はだれにとっても生きるために大切に欠かせないものですよね。
条例には、「手話により意思疎通を円滑に図る権利」を「最大限尊重する」とあります。
常滑市も、「ろう者」や必要な人が気兼ねなく手話を使うことができるまちにしたいですね。



例えば、相手の耳が聞こえない・聞こえにくいかどうかは、外見からはわかりにくいですが、ろう者は、後ろから話しかけられても気がつかないことがあります。
そんなとき、「もしかして聞こえない・聞こえにくい人かな？」「顔を見合わせて話しかけてみようかな？」と思ってもらえると、とてもありがたいです。
耳が聞こえないなら…と、文字や口形で伝えようとしてくれる人もいます。
その気持ちはとてもありがたく、助かっています。
ただ、ろう者の中には、「手話が一番わかる。日本語の読み書きは苦手」という人もいます。その人その人に合う方法で会話してくれると助かります。



そうなんだにや～手話も日本語と同じように大切な言語なんだにや。
ところで、「ろう者」って？どんな人たち？

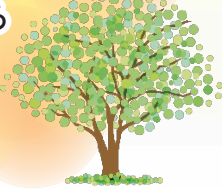


なるほど…市民も市も事業所も、それぞれできることがありそうだにや。
そうだにやん！すべての人が安心して暮らすことができる共生社会って、一人ひとりの願いを正しく理解し合おうとすることから始まるんだにや。
それは市民みんなを大事にするまちにつながるってこと？いいにやん♪(^ ^)

きょうせいしゃ かい じつげん む わたし やくわり 共生社会の実現に向けた私たちの役割

し 民 市民

- 手話とろう者への理解
- 市が推進する施策に協力



し 市

- 手話とろう者への理解
- 手話への理解の促進
- 手話の普及
- 手話が使用できる環境の整備
- 手話に関する施策の実施

じぎょうしゃ 事業者

- 手話とろう者への理解
- ろう者が利用しやすいサービスの提供
- ろう者が働きやすい環境を整備

<p>こんにちは</p>	<p>げんき 元気</p>	<p>ありがとう</p>	<p>うれしい</p>
<p>とこなめ 常滑</p>	<p>しゅわ 手話</p>	<p>この「アイラブユー」は世界共通の手話です。</p>	

上記の手話単語を動画で見ることができます。



しゅわ つうやくしやせつち じぎょう 手話通訳者設置事業

しやくしよふくし かまどぐち しゅわ つうやく
市役所福祉課窓口到手話通訳者を設置し、窓口手続きの支援を行っています。

しゅわ つうやくしや はげん じぎょう 手話通訳者派遣事業

しかく げんご きのうなど しやうかた
聴覚、言語機能等の障がいのある方に、手話通訳者の派遣を行い、福利の増進と社会参加の促進を支援します。

しゅわ ほうし いんようせいこうざ 入門編・基礎編(昼・夜の部) 手話奉仕員養成講座

にゅうもんへん しゅわ あいさつ じこしょうかい
入門編では手話で挨拶や自己紹介ができるよう、
きそへん あいて しゅわ りかい とくてい ひと にちじょう
基礎編では相手の手話が理解でき、特定の人との日常会話ができるようになることを目標にしています。

とこなめ しやくしよふくし か 常滑市役所福祉課

でんわ
電話 (0569) 34-7744
FAX (0569) 34-7745
Eメール
fukushi@city.tokoname.lg.jp